

サービス利用規約

第1条（規約の適用）

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、株式会社 GRI（以下、「弊社」といいます。）が提供する「予測分析基盤サービス Forecast Flow」（以下、「本サービス」といいます。）を利用する個人及び法人のお客様（以下、「利用者」といいます。）に対して適用されます。

第2条（規約の変更）

弊社は利用者の了解を得ることなくこの規約を変更することがあります。この場合に、本サービスの利用条件は、変更後の弊社の利用規約によるものとします。変更後の規約は、弊社が別途定める場合を除き、弊社のサイト上に表示した時点より、効力を生じるものとします。

第3条（本サービスの内容）

本サービスは、利用者のデータ利活用の向上を支援する目的で行なわれるもので、それらを保証するものではありません。弊社は、本サービスを利用によって利用者に生じた損害について、一切の責任を負いません。また、弊社は本サービスの向上の為、アルゴリズムおよび基盤システムについて予告なく変更することがあります。

第4条（本サービスの申込方法）

本サービス利用契約の申込方法には、申込書により申込む方法と、サイト上の申込みフォームより申込む方法があります。申込書により申込む場合には、弊社が別に定める様式の申込書のすべての項目を漏れなく記入し捺印のうえ、これを弊社に提出してください。

第5条（利用契約の成立）

利用者は、本規約に同意のうえ、弊社の手続きに従って本サービスの利用を申込むものとし、これに対し弊社が承諾したときに本サービスの利用契約が成立するものとします。なお、次の各号のいずれかひとつにでも該当する場合は、弊社は当該申込を承諾しないことがあります。

- ・申込者が、虚偽の事実を申告したとき
- ・申込者が、過去に利用契約その他の弊社との契約につき、申込者の責に帰すべき事由により弊社から解約されたことがあるとき
- ・弊社の業務の遂行上または技術上支障があるとき
- ・その他、弊社が不相当と判断したとき

第6条（契約の期間）

当サービス利用契約の契約期間に特に定めはありません。利用者から更新しない旨の手続きがない場合は、本利用契約は同一の条件をもって、随時更新されるものとし、以後も同様とします。

第7条（利用契約の解約）

本サービス利用契約後、利用者は本サービス利用契約の存続期間満了日までに解約の手続を行わなくてはなりません。

解約を行った場合であっても、すでに弊社にお支払いになった所定の料金等の全部または一部の償還を受けることはできません。

第8条（本サービスの利用料金、算定方法等）

本サービスの利用料金、算定方法等は、別紙の料金表に定めるとおりとします。

第9条（導入支援及び保守・運用サポート）

弊社は、別紙に定める保守・運用サポートサービス及び導入支援サービスを利用契約に基づき、利用者からの申し出により利用者に対して提供するものとします。

第10条（利用料金の支払方法）

本サービスの利用料金は、利用契約が成立した日から弊社が定めた期間内の利用料金の支払いを行うものとし、契約期間中に退会した場合でも、利用月数にかかわらず契約期間内の利用料全額を支払うものとします。

利用者は、本サービスの利用の有無にかかわらず、契約期間中は利用料を支払うものとします。

利用者の支払い方法は、銀行振込、もしくはクレジットカードにて支払うものとします。銀行振込手数料及び料金の支払いに際して生じる手数料は、利用者負担とします。

料金支払いが滞納した場合、一旦当該利用者の利用を停止し、業務委託先の債権回収会社より債権を委託し、料金回収を行うものとします。

利用料金は、利用者の承諾無く料金を改定または部分的変更を行うことができるものとします。利用者は、改定または変更後の料金を所定の方法で支払うものとします。但し、料金の改定の場合、利用者に対して予め事前に通知するものとします。

一度お支払いいただいた本サービスに関する一切の料金などの金員は、いかなる理由といえども返還することを要しないものとします。

第11条（利用契約に基づく権利譲渡の禁止）

利用者は、弊社の承諾なしに、利用契約に基づいて本サービスを利用する権利を譲渡し

ないものとしします。

第 12 条（本サービス提供の中断）

弊社は、次のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの提供を一時的に中断することがあります。

- ・本サービス用設備の保守又は工事のため、やむを得ない場合
- ・サービス用設備に障害が発生し、やむを得ない場合
- ・第一種電気通信事業者又はその他の電気通信事業者の提供する電気通信役務に起因して電気通信サービスの利用が不能になった場合
- ・その他、運用上又は技術上弊社がサービスの一時的中断が必要と判断した場合

第 13 条（禁止事項）

当サービスを利用する際には、以下の行為を禁止します。

- ・弊社又は第三者の所有権、著作権を含む一切の知的財産権、肖像権、パブリシティー権等の正当な権利を侵害する行為
- ・他の利用者又は弊社もしくは第三者に不利益、損害を与える行為
- ・公序良俗に反する行為
- ・法律、法令等に違反する行為
- ・本サービスの運営を妨害する行為
- ・本サービスの信用を失墜、毀損させる行為
- ・虚偽の情報を登録する行為
- ・その他、弊社が不適切と判断する行為

第 14 条（サービスの停止）

弊社は、次のいずれかに該当する場合には、本サービスの提供を停止することがあります。

- ・利用者が本規約第 11 条に記載されている禁止行為を行った場合
- ・利用者が当サービス利用料金を期日通り支払われなかった場合
- ・本サービスを解約した場合

弊社は、本条にもとづいて弊社が当サービスの提供を停止したことにより利用者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第 15 条（免責事項）

弊社は、本サービスの利用に関して利用者が被った損害又は損失などについては、一切の責任を負わないものとしします。

弊社は、利用者が本サービスの利用によって、他の利用者又は第三者に対して損害を与えた場合、その一切の責任を負わないものとしします。

弊社は、利用者が本サービスを通じて得る情報などについて、その完全性、正確性、確実性、有用性など、いかなる保証も行わないものとします。

本サービス利用の際に発生した、電話会社又は各種通信業者より請求される接続に関する費用は、利用者が自己責任において管理するものとし、弊社は、いかなる保証も行わないものとします。

第 16 条（損害賠償の請求）

利用者が本規約に反した行為又は不正若しくは違法に本サービスを利用することにより、弊社に損害を与えた場合、弊社は該当利用者に対して相応の損害賠償の請求(弁護士費用を含む)を行う場合があるものとします。

第 17 条（準拠法）

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

第 18 条（管轄裁判所）

利用者と弊社は、本規約に関連する訴訟が生じた場合、弊社の所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

2019 年 1 月 15 日 規約初版